

# ストップ地球温暖化!! シリーズ No.2

## エコドライブでCO<sub>2</sub>を削減しよう!

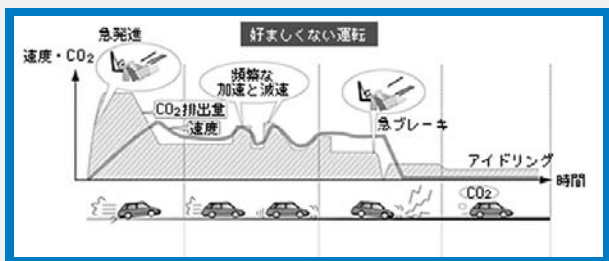
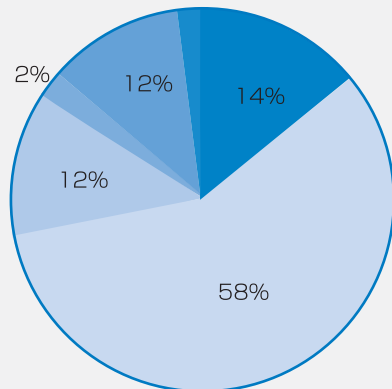
**国** 内の運輸部門でのCO<sub>2</sub>排出量が、2006年度は2億5,400万トンで、全排出量の約2割を占めています。環境負荷は交通機関によって異なり、人を輸送する場合の1キロ当たりのCO<sub>2</sub>排出量を見ると、鉄道と比べて、バスは約2.7倍、航空は約6倍、自家用乗用車は約9倍の排出量です。

したがって、人が移動する際に自家用乗用車よりも鉄道・バス等の公共交通機関を利用するようになれば、CO<sub>2</sub>排出量の削減につながります。

**や** むを得ず、自家用乗用車を使用する場合にも、エコドライブを実践することにより、CO<sub>2</sub>排出量の削減を図ることができます。エコドライブを実践することは、燃料消費量の削減によりドライバーの経済的な負担の軽減にもつながります。

国土交通省が平成18年5月～6月に実施したアンケートによれば、エコドライブを「実践している」又は「ある程度実践している」と回答した人は約7割に上りました。

＜エコドライブの実践状況＞  
2%



- 実践している
- ある程度実践している
- あまり実践していない
- 全く実践していない
- 車を運転していない
- エコドライブが分からない

エコドライブはアイドリング（停車時にエンジンを止めないで無駄に燃料を消費）をしない、車に不要な荷物を積まない、急発進急加速をしないなど、運転方法をちよつと変えて燃料の消費を減らすことが二酸化炭素量を削減し、地球温暖化防止に役立つ環境にやさしい運転となります。

### 補助金を交付

#### 生ごみ処理機の補助金

生ごみ処理機を使用することにより、ごみの減量化及び地球温暖化の防止につながります。市では生ごみを堆肥化するコンポスト容器、パケツ型容器、電気式生ごみ処理機の購入に対して補助金を交付しています。

#### ごみ集積所の新設・移設・廃止の手続き

ごみ集積箱の購入に対して補助金を交付しています。1か所あたり10世帯以上が使用する場合に設置できますので、カラス等の被害でお困りの方は、区長・自治会長さんにご相談の上、申請してください。また移設・廃止する場合も、区長・自治会長さんの同意が必要です。

問合せ 環境保全課生活環境係

☎ (80) 11161